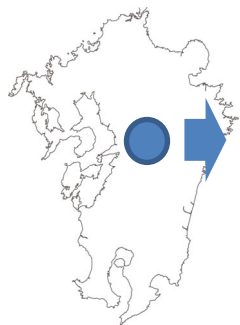


## 天明のミニパナマ運河から学ぶ加勢川の水の歴史いまむかし 【緑川水系加勢川中無田閘門】

中無田閘門は、船が重要な交通機関であった時代に、2つの木製扉によって水位差のある緑川と加勢川を船が航行できるように造られました。

- ・見学日 : 平日9:00~17:00(土日、祝日、年末・年始除く)
- ・見学場所 : 熊本市南区富合町杉島



昭和初期の大改修で緑川と加勢川の合流点が下流に伸ばされ(隔流堤)、六間堰が拡張整備されたため、川尻までの航路として中無田閘門が作られました。

2つの木製ゲートによって緑川と加勢川の水位を調整することで、船は安全に行き来することができます。現在も漁をする船などが利用している現役の閘門です。

太平洋と大西洋を連結するパナマ運河と同じ役目を果たしているので「天明のミニパナマ運河」の愛称で親しまれています。

当該閘門は、昭和17年設置のため、老朽化が著しかったことから、歴史と景観に配慮した従来どおりの木製扉で改築を行い、平成23年3月に完了しました。



### 【中無田閘門諸元】

規模：閘室長32m 幅6.5m

門扉：木製合掌扉2門

当初：昭和17年河川改修事業により新築  
平成23年河川改修事業により改築

※熊本水遺産にも認定されています。

熊本水遺産とは、熊本市が水に関する風物を顕彰している制度です。

## 申し込み方法

### 1) 申し込み先 :

住所 : 熊本県熊本市西原1丁目12番1号 国土交通省熊本河川国道事務所 河川管理課

電話 : 096-382-1111(代表)

FAX : 096-382-0647

E-mail : [qsr-kumam\\_kawakan01@mlit.go.jp](mailto:qsr-kumam_kawakan01@mlit.go.jp)

### 2) 申し込み方法 :

①住所、②氏名、③連絡先電話番号、④希望見学日、⑤見学者人数(大人、子供)を記入のうえ、FAX、E-mail のいずれかによりお申し込み下さい。

### 3) その他

お申し込みに当たりますは、いくつか留意点がありますので、まずはお電話でお問い合わせ下さい。